



岐阜中週報

SERVICE Above Self

超私の奉仕 R.I.会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

会長 音瀬 晴夫
 幹事 内木 一博
 発行者 ウェブ委員会
 委員長 林 忠勝
 例会 毎週火曜日 12時30分
 会場 岐阜都ホテル
 事務局 岐阜市神田町 2-2
 電話 264-9235 番

平成 18 年 1 月 10 日(火)
 第 644 号
 第 721 回例会

会長挨拶



会長 音瀬晴夫

「1年を振り返って」

今年も早いもので2005年もあと10日程になりました。

時の経つのは万人に平等に来るものですが、何故か年が経つのは早い様に思えます。はやもう年末かという気持ちは歳のせいかもしれません。忘年会も何を忘れるのか、歳をとりたくない年寄りが、年を忘れて飲む会なのでしょう。しかし、今年はむしろ忘れるよりも記憶に残しておいた方がよい年だったのではないのでしょうか。

さて、先日開催された当クラブの設立15周年記念式典は、大変盛況に執り行なうことができました。これもひとえに各委員の方々および皆様方のご努力のお陰と深く感謝する次第です。今後も当クラブ繁栄のため、私も微力ではありますが力を尽くさせて頂き

ますので、何卒ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

今年1年を振り返ってみますと、衆議院の解散総選挙では自民党が大勝して郵政民営化法が成立しました。いわゆる族議員が影を潜め民営化の流れが動きはじめた年といえます。来年度予算一般会計も8年ぶりに80兆円を下回り、小泉首相が指示した「国債30兆円」枠も達成できそうです。

スポーツ界においては、千葉ロッテマリーンズが31年振りに日本一に輝き、宮里藍が女子プロゴルフツアーの来期出場権を12打差のトップで獲得、最近では、浅田真央がわずか15歳でフィギュアスケート・ファイナルグランプリ優勝を飾るなど大変面白い話題もありました。

わが国経済は、昨年夏以降続いていた「踊り場」局面を脱し、再び回復軌道に戻ってきています。回復の大きな背景としては、海外経済の拡大が続いているのに加えて、企業部門が、いわゆる「3つの過剰」ー設備、雇用、債務面の過剰ーの調整をほぼ終えたこと、また、金融システム面でも、金融機関は不良債権を概ね克服し、経営の安定を回復したことがあげられます。これを受けて株価も上昇し、日経平均

株価で見ると、12月初旬には約5年振りに15,000円台を回復するなど好循環となってきました。

東海地方では、約6カ月間の開催期間で2,200万人の入場者数があり大功のうちに幕を閉じた「愛・地球博」は、国内だけではなく海外からも多くの入場者があり、まさしく国際交流が飛躍的に進んだといえます。また経済においても、好調な自動車産業を中心に設備投資意欲が旺盛な状況が続いて、名古屋駅前には、セントラルツインタワーを凌ぐビルが19年春の完成に向けて着々と工事が続いているほか、中心部では土地やオフィスビルの賃料の値上がり傾向にあるなど、景気が拡大しつつあります。

岐阜の地においては、駅前の高層ビルの工事が順調に進み、柳ヶ瀬地区は百貨店のリニューアルによって活気が戻りつつあるようですが、この景気の波がわが街にも波及することを望むものです。

最後に、この景気上昇の機運に乗って、設立15周年の当クラブ益々の発展と、会員皆さま方が今年以上の良い年をお迎えになるよう祈念するとともに、ご協力の程何卒よろしくお願いたします。

前例会の記録

平成17年12月20日(火)

[点鐘] 18時45分

[ソング]

[ゲスト]

[ピジター]

[出席率] 会員総数44名

(出席免除0名、猶予0名)

本日出席 29名65.91%

[行事] 忘年夜間例会

担当 親睦活動委員会

本日の予定

第721回

平成18年1月10日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 新年わいがや会議

担当 幹事

次回予定

第722回

平成18年1月17日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話

担当 S.A.A

忘 年 夜 間 例 会



乾杯 安藤元一会員



宴会風景



ルネッサンス岐阜ホテル
総支配人 佐藤洸会員(左)と
岐阜都ホテル総支配人山川有一様



佐藤洸会員の退会挨拶



佐藤洸会員へ花束贈呈